

令和元年度事業報告及び収支決算について

(単位：円)

事業名	当初予算	決算	事業概要
I. 事業費	203,320,000	205,949,323	
1 関わる（地域間連携）	2,720,000	12,166,751	
(1) DMO等広域連携支援事業	1,220,000	11,112,278	県内の観光関係者との意見交換・課題共有の場を設け、研修機会等の支援を行うことで、県内におけるDMOの形成促進を図った。またクオルマーク先進地調査や会員寄付金を使った英語版エリアパンフレットの制作を行った。 ○DMO研修会の開催 3回 参加者84名 ○英語版エリアパンフレット 7エリア×1万部
(2) サクラクオリティ等支援事業	1,500,000	1,054,473	宿泊施設品質認証制度「サクラクオリティ」の参加施設の拡大と品質向上のための説明会等を実施した。 ○新規調査員研修会の開催 ○新規参加施設の調査・認証登録
2 つくる（受入態勢整備）	78,644,000	75,071,506	
(1) 空路を活用した誘客促進対策事業	3,000,000	2,180,382	新潟航路を有する大都市圏において商談会の開催や旅行会社へセールスを実施し、本県に向けた旅行商品の造成及び送客要請を実施した。 ○札幌 7/22、23（セールス） 11/26（商談会） ○名古屋 9/6（商談会） 9/6～8（PRイベント） ○福岡 2/28（商談会）
(2) 商談会開催事業	9,500,000	8,661,827	市町村、市町村観光協会とともに首都圏及び関西圏の旅行AGT等を対象とした商談会を開催した。 ○首都圏 9/18、2/17 ○関西圏 10/23
(3) パンフレット等助成事業	9,500,000	7,386,318	首都圏の旅行AGT及び交通事業者が行う商品造成を支援した。 ○首都圏旅行AGT企画商品助成事業 旅行会社 5社 ○交通タイアップ企画助成事業 県内バス会社 3社
(4) 関西圏旅行エージェント現地視察事業	3,580,000	3,457,504	関西圏の旅行会社等を対象とした現地視察を実施し、本県の認知度向上と旅行商品造成の働きかけをしました。 ○6回実施 参加人数37名
(5) インバウンド推進事業	21,196,000	28,384,481	海外（韓国）からのインバウンド誘客促進のため現地エージェントとの商談会を実施した。また観光庁の補助金を使って外国語マップやWEBサイトを多言語対応にリニューアルした。 ○韓国 6/5 商談会、エージェント訪問4回、エージェント招聘3回 ○外国語マップ 3か国 計11,000部 ○新潟空港案内所の設置 相談件数2,073件
(6) 日本海美食旅（ガストロノミー）推進事業	19,768,000	12,909,647	日本海美食旅（ガストロノミー）のブランディングを図るためイベントの実施や宿泊施設の着地型商品を支援した。 ○プレミアムダイニング 9/11北方文化博物館、9/28長谷川邸、10/14燕産業資料館 ○モデル事業 15事業に支援 参加者1,911名
(7) 着地型旅行商品販売促進事業	12,100,000	12,091,347	魅力ある着地型旅行商品造成のため県内にてワークショップの開催やWEBサイトによる情報発信を実施した。 ○ワークショップ 8回開催 ○着地型旅行商品造成数 133商品

3 育てる（人財育成活用）	1,900,000	1,653,666	
(1) 観光地域づくり支援事業	1,000,000	995,730	観光ボランティアガイドをはじめとする地域観光を担う人材の育成と観光地域づくりを行う団体の支援を行った。 ・月岡温泉観光協会 ・三条市 ・長岡観光コンベンション協会 ・糸魚川ジオパーク協議会 ・上越市 ・十日町市観光協会
(2) 子どもボランティアガイド育成支援事業	500,000	400,000	次世代の観光を担う子どもたちに地域の魅力の発見と発信を実践する団体への支援を行った。 ・NPO法人新潟夢みらいネット ・阿賀黎明中学
(3) 表彰事業	400,000	257,936	本県観光の振興と発展に功績があり、他の模範となる者を観光功労者及び優良従業員として表彰した。 ○観光功労者 3名 ○優良従業員 13名
4 伝える（情報発信）	120,056,000	117,057,400	
(1) 観光情報発信強化事業	12,290,000	9,412,728	公式ホームページ「にいがた観光ナビ」によるきめ細かい情報発信と最新の観光情報を掲載したパンフレットを制作した。 ○にいがた観光ナビ/ページビュー数 8,159,729件 (4月1日～3月31日) ○新潟県観光マップ 15万部制作
(2) 関西圏マスメディア活用情報発信強化事業	13,100,000	10,357,913	関西圏マスメディアや交通事業者を活用した広告展開やパブリシティを実施し、北陸新幹線や航空機を活用した関西圏からの誘客促進を図る広報を実施した。 ○JR西日本、Peach Aviationの交通広告 ○朝日放送、関西テレビ、読売新聞での情報発信
(3) 温泉地活性化事業	7,800,000	7,800,000	季節に合わせた「お宿のガストロノミー」の情報発信を実施し、首都圏、関西圏から新潟県内への誘客及び宿泊客の増加を促進するために商談会や交流会を実施した。（新潟県旅館ホテル組合に委託） ○首都圏 9/18、2/17 ○関西圏 10/23 ○新春観光のつどい 1/30
(4) キャリアとの連携による誘客促進事業	9,600,000	8,823,500	関西圏から北陸新幹線や航空機を利用した本県への誘客を促進するため、キャリアと連携したモニターツアーを行い、本県のイメージ定着と誘客促進を図った。 ○旅行会社5社で事業実施 送客人数1,188人
(5) 東京観光センター機能強化事業	11,482,000	15,421,287	東京観光センターにおいて、観光情報の発信を行うとともに、新潟向け旅行商品の販売を実施した。 ○売上金額 19,348,000円
(6) 大阪観光センター機能強化事業	9,200,000	9,011,818	関西圏からの本県への誘客促進のため旅行会社、キャリアへの訪問を強化するとともに、昨年リニューアルした関西情報発信拠点「新潟おこめ」を活用した誘客宣伝等を実施した。
(7) イベントキャンペーン事業	36,787,000	36,891,339	首都圏及び関西圏で本県への誘客促進のためのイベントキャンペーンを実施した。
(8) フィルムコミッション推進業務	7,497,000	7,229,949	県内における映像制作等の誘致に向けた環境整備とロケーション支援を円滑に実施するため、当該支援に係る業務を実施した。

(9) にいがた観光特使活用等推進事業	300,000	108,866	当県の観光の魅力を広く発信することにより、新潟県の知名度の向上と観光入込客の増大を図るため、当県に縁のある者に「にいがた観光特使」を委嘱した。 また観光特使のオリジナル名刺を制作した。
(10) 新潟観光ブランド情報発信事業	12,000,000	12,000,000	本県の観光情報発信としてインフルエンサーによるSNSでの発信の他、テレビ、旅行雑誌を使ったモニターツアーを実施した。 ○インフルエンサー 14名 のべ75万フォロワーへ538投稿 ○YouTube 16動画 90万視聴
II. 運営費	72,047,000	62,638,192	事務局本部、東京観光センター、大阪観光センターの運営に必要な経費を執行した。
III. 負担金等	4,020,000	3,820,000	
(1) 負担金	1,140,000	940,000	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国旅行業協会会費 104千円 ○ 日本観光振興協会会費 336千円 ○ 国際観光テーマ地区会費 45千円 ○ アルビレックス新潟後援会費 30千円 ○ 日観協関東支部観光展負担金 200千円 ○ 鉄道整備協会会費 35千円 ○ 日観協共同事業負担金 100千円 ○ 上越新幹線活性化同盟会分担金 30千円 ○ 県フィルムコミッション協議会会費 10千円 ○ 東北観光推進機構会費 50千円
(2) 出捐金	2,880,000	2,880,000	○ 全国広域観光振興事業拠出金 2,880千円 (公益社団法人日本観光振興協会)
支出合計	279,387,000	272,407,515	